

第89回

# 食道色

# 素研究会

主題

## CRT後、化学療法に伴う 同時多発病変に対する治療効果の検討

近年、咽喉頭および食道領域では、DCF療法などの化学療法や化学放射線療法（CRT）が積極的に行われている。これらの領域では、多発病変がしばしば認められるが、進行癌と食道表在癌が同時に存在する場合、食道表在癌に対しては適切なタイミングで治療介入を行うことが重要である。また、これらの治療により癌が消失した場合には、適切なサーベイランスを行う必要がある。このため本研究会では、咽喉頭および食道領域の進行癌に対してCRTや化学療法を施行された際に併存した食道表在癌症例を収集し、この課題の解決を目指す。

事前  
検討会

2025年

2月7日(金)

13:00~17:00

広島大学広仁会館

※現地開催

研究会

2025年

2月8日(土)

9:00~16:00

広島大学広仁会館

※現地開催

### 演題募集要項

抄録は所属・演者名・本文を400字以内で作成し、Wordファイルにて右記までメールで応募して下さい。

プレバートはバーチャルスライドでの提出をお願いします。バーチャルスライド作成が困難な場合は事務局へご連絡下さい。

症例あるいは演題内容についてのご質問は、当番世話人（卜部祐司）までお尋ね頂ければ幸いです。

### 締切日

2024年11月22日(金) 必着

### 抄録応募先

第89回食道色素研究会事務局 演題係  
株式会社キョードープラス

E-mail: shikiso-89@kwcs.jp

お問い合わせ

第89回食道色素研究会 当番世話人

広島大学病院 消化器内科 卜部祐司  
〒734-8553 広島市南区霞1-2-3

TEL.082-257-5193

E-mail: beyan13@hiroshima-u.ac.jp